

38期生（平成31年4月入学） 授業内容計画

教科名【 解剖学実習 】

教員名【 水野 充 ・ 藤田 直也 】

講義No.	授 業 内 容	
	大 分 類	内 容
1	骨格系	骨格の役割と種類、筋肉の種類について
2	神経・感覚器系	眼の構造と働きについて
3	神経・感覚器系	鼻の中の構造と働きについて
4	神経・感覚器系	耳について（三半規管、蝸牛の働きや構造について）
5	呼吸器系	肺について（肺動静脈、肺胞、横隔膜の動きについて）
6	循環器系	心臓について（冠状動脈の働きや血液の循環の仕方について）
7	消化器系	肝臓や胆のうの働きや構造について
8	消化器系	膵臓について（外分泌や内分泌の特徴や構造について）
9	消化器系	口腔や食道の働きや構造について
10	消化器系	消化器系について（胃や小腸の働きや構造について）
11	消化器系	消化器系について（大腸の働きや構造について）
12	泌尿器系	泌尿器系について（腎臓の働きや構造について）
13	泌尿器系	泌尿器系について（膀胱や尿道の働きや構造について）
14	まとめ	解剖学実習まとめ
15	学期末試験	

到達目標：身体の仕組み・構造を理解し、臨床の現場で活躍できる栄養士を目指す。

教科書名【 むりえで学ぶヒトのからだ 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

授業の出欠と期末試験にて判定

- ・ 授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。
- ・ S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）

（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）

※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。